

介護の悩みや苦勞など
何でも気軽に話せる場

亀田介護者のつどい

どなたでもご利用いただけます

新潟ふれ愛プラザで開催しているつどいの場。

情報交換などをして支えあう場。

「来月までもう少しがんばってみよう」と気持ちが楽になる場。

だれもが気軽にご利用できます。ごゆっくりとお過ごし下さい。

開設日時

毎月 **第3木曜日**
13:00~15:00

参加費

今のところ **無料**

会場

新潟
ふれ愛プラザ
1Fオープンスペース
江南区亀田向陽
1丁目-9-1

胸の内を話して、聞かせてもらって、介護者自身が覚悟を決め、時々自分を振り返り、自身の健康を保ちながら少し笑顔で介護生活を過ごして欲しい。

介護を理解する人が増えること、理解がサポートに繋がると思います。



連絡先：025-382-6263（代表：徳善）

【居場所】

地域の茶の間 ころころ53(江南区)



活動のきっかけ

介護保険サービス以外で一緒に出掛けられるところがなかったことから、「自分たちの茶のみ場」を作ろうとしたことが始まり。また、「未就園児の子どもと母親も行くところがない」という問題提起から、子どもも親も参加できる場づくりに発展。

基本情報

活動日

毎週水曜日 9:00～12:00(昼食会は13:00)

利用料

200円

活動場所

旭大月ふれあい会館

活動範囲

江南区旭・大月自治会中心

運営財源

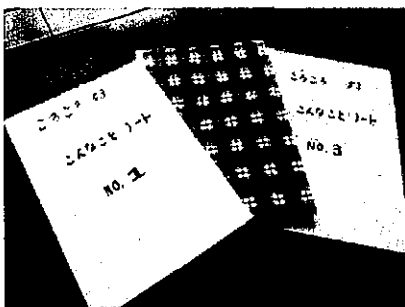
新潟市地域の茶の間支援事業助成金 など

連絡先

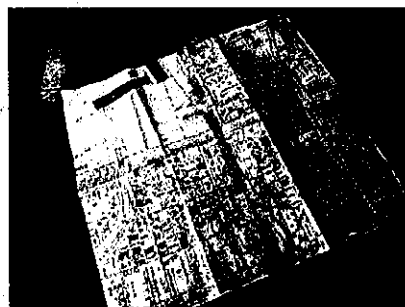
電話:025-382-6263(代表:徳善里子さん)

活動のポイント

- スタッフは適宜声かけにより加わってもらっており、都合が悪いときには気軽に休めると言える環境づくりに努めている。
- 「こんなことノート(参加者の意見・気づきを書いてもらうノート)」を作り、参加者の声を運営に反映している。
- 緊急時の対応のために、スタッフ・参加者の連絡先を教えしてもらい、スタッフ間で共有している。(認知症の方の徘徊捜索で活用された)
- 開催日以外の見守りや参加されなくなった方との交流もできている。



「こんなことノート」



見守りマップの整備



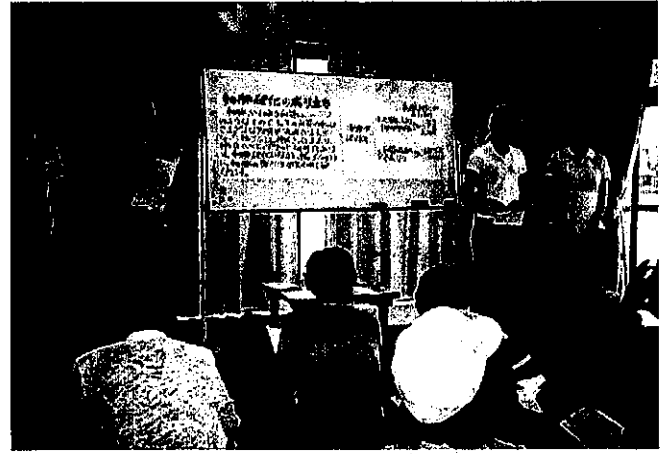
特別支援学校との交流

良いことが“ころころ”と回ってくるように

介護や子育てに悩んだり、いきいきと暮らしたいと思ったとき、気軽に集まれるこの居場所を地域の宝として続けていきます。



普段の開催の様子



健康講座開催の様子

利用者の声

- 「週1回実施してほしい」という声から今の形になっています。
- 公民館や体育館もあるけど、ここも大事な行き先の一つです。
- 参加することで自分の健康につながっていると実感できます。
- 子育ての先輩に直に相談できるこの場はとても貴重です。

協力員の声

- 決まった曜日の週1回の活動で、負担感もなく続けられています。
- 自分自身の気晴らしや気分転換にもつながっています。
- 地域のつながりもでき、町内のことがわかるようになりました。

今後について

- 今までどおりに、背伸びせず地道に活動を続けていきます。